

ごみ収集体制及び分別区分の見直しについて

1 ごみ収集体制の見直し（ごみを収集する曜日や収集品目の見直し《いつ、何を収集するか》）

(1)課題

- 令和6年度からプラスチック資源回収を開始したことに伴い、不燃物とビンの収集日を同じ日に変更したが、収集時に不燃物とビンと同じ車両で回収する必要があるため、**処理施設での荷下ろし作業に負担**が生じている。
- 不燃物とビンと同じ袋に入れて排出する事例があり、**収集事業者による分別指導（警告シール貼付）や、ビュークリーンおくえつでの再分別作業に負担**が生じている。
- 一部の地区からは不燃物の排出量が多いことから、**不燃物の収集回数を増やしてほしいとの要望**が寄せられている。

(2)今後の方向性

- 収集事業者やビュークリーンおくえつと協議を行い、収集作業への影響や市民の排出しやすさを踏まえ、ごみの収集日や収集品目の組み合わせについて検討し、その結果を「**ごみカレンダー（令和9年度末全戸配布）**」に反映する。

【実施年度】令和8～9年度

8月	月	火	水	木	金
3	可燃	4 新聞紙・紙パック	5 ペットボトル	6 可燃	7 不燃・ビン類 (特殊・硬質)
10	可燃	11 その他紙類	12 プラスチック	13 可燃	14 缶類
17	可燃	18 ダンボール	19 ペットボトル	20 可燃	21 不燃・ビン類 (特殊・硬質)
23 休日 受付 23 日 (日)	24 可燃	25 その他紙類	26 プラスチック	27 可燃	28 缶類
31	可燃				

2 分別区分の見直しについて（ごみの分け方や回収対象品目の見直し《何ごみとして出すか》）

(1)課題

- プラスチック資源回収の開始から2年以上が経過したが、「何をプラスチック資源として出せるのか分かりにくい」との意見が市民から寄せられている。**回収量も想定を下回っており、分別ルールが十分に浸透していない状況である。**
- 色付きペットボトルや輸入ビールびんなど、**分別方法や処理方法が分かりにくい品目が増加している。**

(2)今後の方向性

- ビュークリーンおくえつや収集事業者などの関係者と協議を行い、プラスチック資源の回収対象品目の拡大や分別基準の見直しについて検討する。
- 分別方法が分かりにくい品目について取扱いを整理し、分別ルールの明確化を図る。
- その結果を「**ごみの分類と早見表（令和9年度末全戸配布）**」に反映する。

【実施年度】令和9年度

キッチン用品	文具類	袋類	衛生用品類	ケース類
お皿 タッパ 計量カップ コップ 皿 ざる 三島 コーナー スプーン 製氷皿	クリア ファイル 下敷き 定規 フォーク 弁当箱 ポウル	買物袋 (レジ袋を 除く) クリーニング の袋 保存袋 ポリ袋	くし 龍べら ごみ箱 じょうろ 洗面器 ちりとり ハエたたき バケツ	CDケース 書類ケース 貯金箱 DVDの ケース ブルーレイ のケース ペット キャリー 虫かご レター ケース

★上記の中でプラスチックだけでできているもの
★シールが全くついていないもの

ごみ収集体制及び分別区分の見直しについて

見直しに当たり、審議会委員の皆様のご意見を踏まえながら検討を進める。

●スケジュール案 ※現時点でのスケジュール案であり、変更となる場合があります。

	令和 8 年度		令和 9 年度			
	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
大野市廃棄物 減量等推進審 議会		■令和 8 年度 第 2 回審議会（2 月） ・収集体制の見直し（素案）の確認 ・現行の「分類と早見表」の問題点 の意見収集		■令和 9 年度 第 1 回審議会 ・前年度の取組状況等の報告 ・収集体制の見直し（案）の提示		
その他	■収集体制の見直しに 向けた意見聴取 （収集事業者） ←→		分別区分の見直しについての協議 （大野・勝山地区広域行政事務組合WG） ←→		■広報おおのへ の特集記事掲載 ■「ごみカレン ダー」全戸配布 ■「ごみの分類 と早見表」 全戸配布	■区長説明